

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2022年12月5日
【会社名】	大栄環境株式会社
【英訳名】	Daiei Kankyo Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 金子 文雄
【本店の所在の場所】	大阪府和泉市テクノステージ二丁目3番28号 (同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	兵庫県神戸市東灘区向洋町中二丁目9番地1 神戸ファッションプラザ
【電話番号】	078-857-6600
【事務連絡者氏名】	取締役副社長(経営管理担当) 井上 吉一
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

米国、欧州及びアジアを中心とする海外市場（但し、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売のみとする。）における当社普通株式の募集（以下「海外募集」という。）及び売出し（以下「海外売出し」という。）に関して、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び同条第2項第1号の規定に基づき、2022年11月9日付で臨時報告書を、同法第24条の5第5項及び同項において準用される同法第7条第1項の規定に基づき、2022年11月28日付で臨時報告書の訂正報告書を、それぞれ提出しておりますが、海外募集及び海外売出しにおける発行価格等が2022年12月5日に決定されましたので、記載事項の一部を訂正するとともに、海外募集及び海外売出しに係る英文目論見書及びその抄訳を提出するために、同法第24条の5第5項及び同項において準用される同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正内容】

訂正箇所は_____ 罫で示しております。

また、別添のとおり、英文目論見書及びその抄訳を添付書類として提出いたします。

1. 海外募集に関する事項

(2) 発行株式数（募集株式数）

(訂正前)

1,750,000株（予定）

(注) 海外募集と同時に、日本国内における募集（以下「国内募集」という。）を行う予定であります。2022年11月9日開催の当社取締役会において決議された募集による新株式発行の募集株式総数は3,500,000株の予定であり、国内募集株式数1,750,000株及び海外募集株式数1,750,000株を目処として募集を行う予定でありますが、その最終的な内訳は、募集株式総数の範囲内で、需要状況等を勘案した上で、2022年12月5日（発行価格等決定日）に決定する予定であります。

(訂正後)

1,750,000株

(注) 海外募集と同時に、日本国内における募集（以下「国内募集」という。）を行います。2022年11月9日開催の当社取締役会において決議された募集による新株式発行の募集株式総数は3,500,000株であり、その最終的な内訳は、募集株式総数の範囲内で、需要状況等を勘案した結果、2022年12月5日に国内募集株式数1,750,000株及び海外募集株式数1,750,000株と決定いたしました。

(3) 発行価格（募集価格）

(訂正前)

未定

(需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2022年12月5日に決定する予定であります。)

(訂正後)

1株につき1,350円

(4) 引受価額

(訂正前)

未定

(需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2022年12月5日に決定する予定であります。なお、引受価額とは、当社が下記(11)記載の引受人より1株当たりの買取金額として受け取る金額をいいます。)

(訂正後)

1株につき1,286.55円

(引受価額とは、当社が下記(11)記載の引受人より1株当たりの買取金額として受け取る金額をいいます。)

(6) 資本組入額

(訂正前)

未定

(資本組入額は、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額(1円未満端数切上げ)を発行株式数で除した金額とします。)

(訂正後)

1株につき643.275円

(7) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

1,889,125,000円

(8) 資本組入額の総額

(訂正前)

未定

(資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金であり、2022年12月5日に決定する予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとします。また、会社法上の増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とします。)

(訂正後)

1,125,731,250円

(資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金であり、また、会社法上の増加する資本準備金の額は、1,125,731,250円とします。)

(13) 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

(イ) 手取金の総額

(訂正前)

払込金額の総額 2,184百万円(見込み)

発行諸費用の概算額 228百万円(見込み)

差引手取概算額 1,956百万円(見込み)

払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、海外募集に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、国内募集における仮条件(1,270円~1,350円)の平均価格(1,310円)を基礎として算出した見込額であります。

(訂正後)

払込金額の総額 2,251百万円

発行諸費用の概算額 228百万円

差引手取概算額 2,023百万円

払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、海外募集に際して当社に払い込まれる引受価額(1,286.55円)の総額であります。

(ロ) 用途ごとの内容、金額及び支出予定時期
 (訂正前)

上記の差引手取概算額1,956百万円に、国内募集における差引手取概算額1,948百万円及び本件第三者割当増資(下記3.(2)に定義する。)の手取概算額上限5,990百万円をあわせた、手取概算額合計上限9,895百万円については、当社の設備投資資金4,895百万円及び設備投資資金として使用することを目的とした連結子会社への融資5,000百万円に充当する予定であり、その具体的な内容は次に記載のとおりであります。

当社及び連結子会社において、廃棄物処理施設の設置、拡充を目的として下表の設備投資に充当する予定であります。残額については、2024年3月期以降に当社及び連結子会社の設備投資に充当する予定であります。

事業所名 (所在地)	設備の内容	金額 (百万円)	資金の充当時期
当社 三木リサイクルセンター (兵庫県三木市)	焼却施設 (バイオマス発電)	3,713	2024年3月期
三重中央開発(株) 三重リサイクルセンター (三重県伊賀市)	管理型最終処分場 (二期工事)	4,153	2025年3月期

なお、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する予定であります。

(訂正後)

上記の差引手取概算額2,023百万円に、国内募集における差引手取概算額2,015百万円及び本件第三者割当増資(下記3.(2)に定義する。)の手取概算額上限6,173百万円をあわせた、手取概算額合計上限10,211百万円については、当社の設備投資資金5,211百万円及び設備投資資金として使用することを目的とした連結子会社への融資5,000百万円に充当する予定であり、その具体的な内容は次に記載のとおりであります。

当社及び連結子会社において、廃棄物処理施設の設置、拡充を目的として下表の設備投資に充当する予定であります。残額については、2024年3月期以降に当社及び連結子会社の設備投資に充当する予定であります。

事業所名 (所在地)	設備の内容	金額 (百万円)	資金の充当時期
当社 三木リサイクルセンター (兵庫県三木市)	焼却施設 (バイオマス発電)	3,713	2024年3月期
三重中央開発(株) 三重リサイクルセンター (三重県伊賀市)	管理型最終処分場 (二期工事)	4,153	2025年3月期

なお、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する予定であります。

2. 海外売出しに関する事項

(2) 売出株式数

(訂正前)

14,861,800株(予定)

(注) 海外売出しと同時に、当社株主が所有する当社普通株式13,738,200株の日本国内における売出し(以下「引受人の買取引受による国内売出し」という。)が行われる予定であります。引受人の買取引受による国内売出し及び海外売出しの売出株式総数は28,600,000株の予定であり、国内売出株式数13,738,200株及び海外売出株式数14,861,800株を目処として売出しが行われる予定でありますが、その最終的な内訳は、売出株式総数の範囲内で、需要状況等を勘案した上で、2022年12月5日(売出価格等決定日)に決定される予定であります。なお、売出株式総数については、今後変更される可能性があります。

(訂正後)

16,707,500株

(注) 海外売出しと同時に、当社株主が所有する当社普通株式11,892,500株の日本国内における売出し(以下「引受人の買取引受による国内売出し」という。)が行われます。引受人の買取引受による国内売出し及び海外売出しの売出株式総数は28,600,000株であり、その最終的な内訳は、売出株式総数の範囲内で、需要状況等を勘案した結果、2022年12月5日に国内売出株式数11,892,500株及び海外売出株式数16,707,500株と決定されました。

(3) 売出価格

(訂正前)

未定

(上記1.(3)における発行価格(募集価格)と同一であり、需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2022年12月5日に決定される予定であります。)

(訂正後)

1株につき1,350円

(上記1.(3)における発行価格(募集価格)と同一であります。)

(4) 引受価額

(訂正前)

未定

(上記1.(4)における引受価額と同一であり、需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2022年12月5日に決定される予定であります。なお、引受価額とは、売出人が下記(9)記載の引受人より1株当たりの買取金額として受け取る金額をいいます。)

(訂正後)

1株につき1,286.55円

(上記1.(4)における引受価額と同一であります。なお、引受価額とは、売出人が下記(9)記載の引受人より1株当たりの買取金額として受け取る金額をいいます。)

(5) 売出価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

22,555,125,000円

3. その他の事項

(訂正前)

(2) 海外募集及び海外売出しと同時に、国内募集及び引受人の買取引受による国内売出しが行われる予定であります。かかる国内募集及び引受人の買取引受による国内売出しにあたっては、その需要状況等を勘案し、4,815,000株を上限として、S M B C日興証券株式会社が当社株主であるウイングトワ株式会社から借入れる当社普通株式の日本国内における売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)が追加的に行われる場合があります。また、これに関連して、当社は、2022年11月9日開催の取締役会において、S M B C日興証券株式会社を割当先とする日本国内における当社普通株式4,815,000株の第三者割当増資(以下「本件第三者割当増資」という。)を行うことを決議しております。

なお、当社は、上記の国内募集、引受人の買取引受による国内売出し及びオーバーアロットメントによる売出しについて近畿財務局長に対して2022年11月9日付で有価証券届出書を、本日付で有価証券届出書の訂正届出書を、それぞれ提出しております。

(略)

(訂正後)

(2) 海外募集及び海外売出しと同時に、国内募集及び引受人の買取引受による国内売出しが行われますが、かかる国内募集及び引受人の買取引受による国内売出しにあたっては、その需要状況等を勘案した結果、S M B C日興証券株式会社が当社株主であるウイングトワ株式会社から借入れる当社普通株式4,815,000株の日本国内における売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)が追加的に行われます。また、これに関連して、当社は、2022年11月9日開催の取締役会において、S M B C日興証券株式会社を割当先とする日本国内における当社普通株式4,815,000株の第三者割当増資(以下「本件第三者割当増資」という。)を行うことを決議しております。

なお、当社は、上記の国内募集、引受人の買取引受による国内売出し及びオーバーアロットメントによる売出しについて近畿財務局長に対して2022年11月9日付で有価証券届出書を、2022年11月28日付及び本日付で有価証券届出書の訂正届出書を、それぞれ提出しております。

(略)

以上